

神奈川県微生物検査情報

<http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/>
神奈川県衛生研究所

第291号

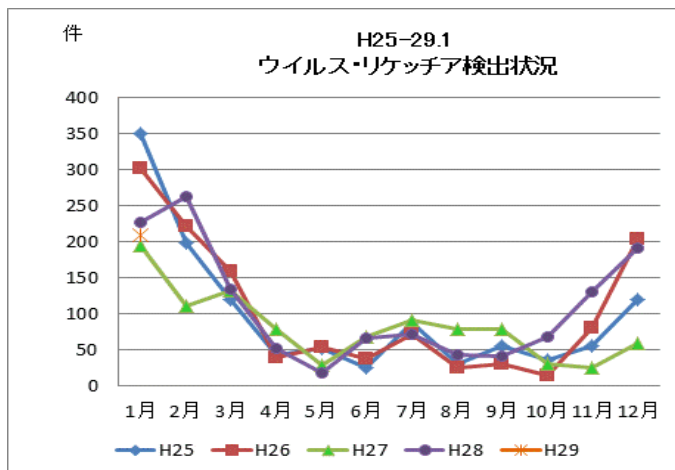
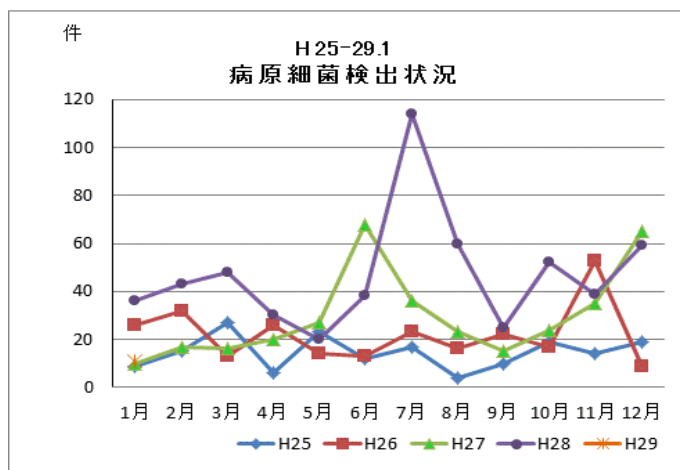
平成29年3月17日発行
病原体検出は平成29年1月分

表1 病原体検出状況(保健所等別)－平成29年1月

病原体	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査											病原体定点				合計		
	平塚保健福祉事務所	秦野センター 平塚保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター	小田原保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	茅ヶ崎保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	横須賀市保健所	藤沢市保健所	計	小児科	インフルエンザ	眼科		基幹	その他の医療機関
病原細菌	カンピロバクター ジェジュニ							2		1	3							3
	A群溶血レンサ球菌												5					5
	レジオネラ ニューモフィラ		1									1						1
	クラミジア トラコマティス									1		1						1
	マイコプラズマ ニューモニエ																1	1
	計		1						2	1	1	5	5				1	11
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH1 pdm09												1					1
	インフルエンザ AH3					3					17	20	105	36		3		164
	インフルエンザ B												5	3				8
	R S												2					2
	コクサッキー A6												6					6
	エコー 6										1	1						1
	ライノ												1					1
	ムンプス													4				4
	アデノ 1													1				1
	アデノ 2													1				1
	アデノ 4													1				1
	ロ タ											2	2					2
	ノ ロ					6	1	7			2	16						16
	デング		1 (1)									1 (1)						1 (1)
計		1 (1)			3	6	1	7		22	40 (1)	127	39		3		209 (1)	
合計		2 (1)			3	6	1	9	1	23	45 (1)	132	39		3	1	220 (1)	

<検出状況>

○ 1月の病原体検出数は合計 220 件、細菌は 11 件、ウイルス・リケッチアは 209 件であった。



- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が 5 件、ウイルスが 127 件、インフルエンザ定点からウイルスが 39 件、基幹定点からウイルスが 3 件、その他の医療機関から細菌が 1 件検出された。
- 保健所管内別の病原体検出状況は表 1 のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)―平成 29 年 1 月

	感 染 症														（食 有 症 中 苦 情 含 む ） 様 ）	（依 保 菌 頼 者 ） ） ）	合 計	
	コ レ ラ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	バ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	百 日 咳	細 菌 性 髄 膜 炎	菌 血 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ 症	淋 菌 感 染 症				そ の 他
検 査 検 体 数					6	7	1	1					1			26	1707	1749
カンピロバクター ジェジュニ																3		3
A群溶血レンサ球菌					5													5
レジオネラ ニューモフィラ												1						1
マイコプラズマ ニューモニエ							1											1
クラミジア トラコマティス																	1	1
計					5		1					1			3	1	11	

- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 7 検体中 5 検体から、A 群溶血レンサ球菌が検出された。血清型は、T1 が 2 検体、T3 が 2 検体、TB3264 が 1 検体であった。
- マイコプラズマ肺炎患者 1 検体中 1 検体からマイコプラズマ ニューモニエが検出された。
- レジオネラ症患者 1 検体中 1 検体からレジオネラ ニューモフィラが検出された。血清群は 1 群であった。
- 食中毒様事例（有症苦情含む）26 検体を検査したところ 3 検体からカンピロバクター ジェジュニが検出された。
- 依頼検査では 1707 検体中 1 検体からクラミジア トラコマティスが検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別)―平成28年1月～平成29年1月

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成28年累計	1月	平成29年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)		2		2		4	4	6	5	13	14	1	51		
毒素原性大腸菌(ETEC)								2					2		
腸管病原性大腸菌(EPEC)		2				1		1					4		
腸管凝集性大腸菌(EA _g EC)											1	1	2		
その他の大腸菌 ※	1	1	2	1		1	3	5	3	2	1	1	21		
サルモネラ O4群		1	1	1									3		
サルモネラ O7群							1						1		
サルモネラ O8群			1	1	1								3		
サルモネラ O13群										1			1		
腸炎ビブリオ								1					1		
エロモナス ハイドロフィラ						1							1		
カンピロバクター ジェジュニ	4		5	7	2	9	2	25	5	5	3	1	68	3	3
カンピロバクター コリ					1					1			2		
黄色ブドウ球菌	1	1				1	6	1		1		2	13		
ウエルシュ菌			1				2			13	1	1	18		
A群溶血レンサ球菌	7	8	12	12	10	9	6	6	2	4	12	7	95	5	5
エンテロコッカス フェシウム	17	27	22	2		2	2	5	1	1	4	39	122		
百日咳菌	1											1	2		
淋菌						1							1		
クラミジア トラコマティス					1	1	2	1		1			6	1	1
肺炎球菌		1			3								4		
マイコプラズマ ニューモニエ	4		1	4		7	8	5	8	8	2	2	49	1	1
レジオネラ属菌										1			1		
レジオネラ ニューモフィラ	1		3		1			2	1	1	1	3	13	1	1
その他の細菌					1	1	78						80		
合計	36	43	48	30	20	38	114	60	25	52	39	59	564	11	11

※:その他の大腸菌 : EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA_gEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)—平成 29 年 1 月

検査検体数	感染症																食中毒 (有症中 苦情含む) 様計	合計	
	ウエスト ナイ ル 熱	つが 虫 病	デ ン グ 熱	日 本 紅 斑 熱	急 性 脳 炎	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	風 し ん	へ ル パ ン ギ ー ナ	麻 し ん	流 行 性 耳 下 腺 炎	イ ン フ ル エ ン ザ 様	流 行 性 角 結 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎			そ の 他
検査検体数			6				3	5	6				4	193		3	2	29	251
インフルエンザ AH1pdm09														1					1
インフルエンザ AH3														164					164
インフルエンザ B														8					8
R S																	2		2
コクサッキー A6									6										6
エコー 6																1			1
ライノ													1						1
ムンプス													4						4
アデノ 1							1												1
アデノ 2							1												1
アデノ 4							1												1
ロ タ								2											2
ノ ロ																		16	16
デング			1 (1)																1 (1)
計			1 (1)				3	2	6				5	173		1	2	16	209 (1)

海外渡航者数は(内数)として記載

- デング熱およびジカ熱等疑い患者 4 症例(6 検体)中 1 例から、デング NS 1 抗原が検出された。患者には海外渡航歴(インドネシア共和国)があり、渡航先での感染と推察された。
- 咽頭結膜熱患者 3 例からウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 1 型が 1 例、アデノウイルス 2 型が 1 例、アデノウイルス 4 型が 1 例であった。
- 感染性胃腸炎患者 5 例中 2 例からロタウイルスが検出された。
- 手足口病患者 6 例からコクサッキーウイルス A6 型が検出された。
- 流行性耳下腺炎患者 4 例からウイルスが検出された。その内訳は、ムンプスウイルスが 3 例、ムンプスウイルスとライノウイルスの同時検出が 1 例であった。
- インフルエンザ様患者 190 例中 170 例からインフルエンザウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザ AH1pdm09 が 1 例、インフルエンザウイルス AH3 型が 161 例、インフルエンザ B 型が 8 例であった。また、集団かぜ患者 1 集団 3 例からインフルエンザウイルス AH3 型が検出された。
- 無菌性髄膜炎患者 1 例(3 検体)中 1 検体(髄液)からエコーウイルス 6 型が検出された。
- その他ウイルス感染症疑い患者 2 例中 2 例から RS ウイルスが検出された。
- 食中毒様事例(有症苦情含む) 29 検体中 16 検体からノロウイルスが検出された。

表5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)-平成28年1月～平成29年1月

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成28年累計	1月	平成29年累計
インフルエンザ AH1pdm09	121	113	26	1							1	1	263	1	1
インフルエンザ AH3	15	16	11		3				5	14	39	93	196	164	164
インフルエンザ B	40	62	46	12	2	1				1		2	166	8	8
R S										2			2	2	2
コクサッキー A2							4	6		2			12		
コクサッキー A4						4	21	3	1				29		
コクサッキー A5							3	2					5		
コクサッキー A6			1				1	4	6	14	8		34	6	6
コクサッキー A10						1	13	6	3	1			24		
コクサッキー A16							1	1	2	1			5		
コクサッキー B1												1	1		
コクサッキー B3							1	2		3			6		
コクサッキー B5						3	8	1	1	4			17		
エコー 3										2	3		5		
エコー 6									1	3		2	6	1	1
エコー 9										1	1	1	3		
エコー 11								3					3		
エコー 18							3	1					4		
エンテロ 71				1									1		
A型肝炎				1(1)								1	2(1)		
パレコ 3						8	6	3		4			21		
ライノ			2	3		2	2	1	1	2			13	1	1
ムンプス		2	1		2	2	1	1	5	1	6		21	4	4
麻疹									8				8		
アデノ 1	1			4		1	1	1		1			9	1	1
アデノ 2		1	1	5	2	3	1				1	2	16	1	1
アデノ 3	1	1		1	1	2	1	2		1	1		11		
アデノ 4		2			3			2				1	8	1	1
アデノ 5	1	1			1		1					1	5		
アデノ 19							1						1		
アデノ 37								1					1		
アデノ 41						1			1	1	1	2	6		
アデノ 46									1				1		
アデノ 54							2	1	1			1	5		
水痘・帯状疱疹		1											1		
サイトメガロ				2				1					3		
E B	1												1		
ヒトヘルペス 6		1		1				1				1	4		
ヒトヘルペス 7	1		1			1							3		
ロ タ				2							1	3	6	2	2
ノ ロ	45	63	45	19	4	37	1		4	9	68	79	374	16	16
サ ボ						1							1		
アストロ	1												1		
デング					1(1)				1(1)	1(1)			3(3)	1(1)	1(1)
オリエンチア ツツガムシ											1		1		
合計	227	263	134	52(1)	19(1)	67	72	43	41(1)	68(1)	131	191	1308(4)	209(1)	209(1)

海外渡航者数は(内数)として記載

表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—平成 29 年 1 月

検査検体数	病原細菌検出数および検査検体数													
	食 品						環 境							
	1月			1月累計			1月				1月累計			
	食中毒等 除去検査	その他	食中毒等 除去検査	その他	海水*	谷槽水等	食中毒等	その他	海水*	谷槽水等	食中毒等	その他		
検査検体数	1	130	1	1	130	1			22	13			22	13
腸管出血性大腸菌 (EHEC)														
その他の大腸菌 ※2														
サルモネラ 04群														
サルモネラ 07群														
サルモネラ 08群														
サルモネラ 09群														
腸炎ビブリオ														
カンピロバクター ジェジュニ														
カンピロバクター コリ														
カンピロバクター ジェジュニ/コリ														
黄色ブドウ球菌														
セレウス菌														
レジオネラ属菌														
レジオネラ ニューモフィラ 1群														
レジオネラ ニューモフィラ 2群														
レジオネラ ニューモフィラ 3群														
レジオネラ ニューモフィラ 4群														
レジオネラ ニューモフィラ 5群														
レジオネラ ニューモフィラ 6群														
レジオネラ ニューモフィラ 7群														
レジオネラ ニューモフィラ 8群														
レジオネラ ニューモフィラ 9群														
検出菌計														

※：河川水を含む。

※2： EHEC (VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA_{gg}EC以外の大腸菌（病原性不明なもの）
プール水、エアコンの水等は、環境の「その他」に計上。